

2025年8月27日

株式会社日本政策金融公庫

第18回「アグリフードEXPO東京2025」の開催結果 ～全国各地の農林漁業者や食品事業者とバイヤーが活発な商談～

1 開催概要

- (1) 日本政策金融公庫は、国産農林水産物・食品を対象とした展示商談会、第18回「アグリフードEXPO東京2025」を8月20日(水)、21日(木)に東京ビッグサイトで開催しました。
- (2) 本イベントは、全国各地の農林水産物・食品を取り扱う事業者と国産農林水産物・食品の調達に意欲ある国内外のバイヤーを繋ぐ商談会です。
- (3) 全国各地から527先(前回588先)の農林漁業、食品企業等が出展。バイヤー等が12,833名(同12,031名)来場し、活発な商談が行われました。

2 第18回「アグリフードEXPO東京2025」で実施した主な出展者支援

- (1) 農林水産物・食品の国内外販路拡大に向けた支援
国内外よりさまざまな業種のバイヤー計35社を招へいし、個別商談会を開催。265件(注)の商談が行われました。
- (2) バイヤー向け試食試飲イベントを開催
会場内特設スペースを活用し、出展商品をかけあわせたペアリングの提案と試食試飲を計2,191食提供し、バイヤーを出展ブースへのご案内しました。
- (3) 国産原材料の利用促進に関するセミナーを開催
農林水産省や民間企業などと連携し、食品産業における国産原材料の利用促進や、産地連携による持続可能な国産原材料の調達に関する最新の知見等をご紹介します。
- (4) 相談コーナーを設置
出展者や来場者の経営上の課題に対して、専門家がアドバイスや支援メニューの紹介を行う相談コーナーを会場内に設置しました。

(注)個別商談会の商談件数は当日のバイヤーアンケートによるもの。なお、会場内でのフリー商談等の実績は、「開催レポート」にて公表します。(「開催レポート」発行予定:2025年12月)



出展ブースの様子



会場内の様子



試飲試食イベントの様子